

# 稲田石

日本全国を  
優雅に演出

2020年東京オリンピック・パラリンピック大会を控え、多くの外国人を含めた方々が、東京を訪れることとなります。

日本の顔、陸の玄関口ともいえる東京駅。その東京駅丸の内駅前広場の駅舎に向かって中央に位置する場所に、笠間市産の稲田石が幅約20m・長さ約85mに渡り敷き詰められ、優雅に演出される予定です。

昨年には、山口市長が施工状況の現地視察に訪れ、東京で笠間の風を感じることもできるポイントが増えたことは大変うれしく、市民の皆さんにも訪れて欲しいとのこと。

完成時期は、今年の6月を予定しています。近くを訪れた際には、ぜひ立ち寄っていただき、首都東京に息づく笠間を感じてみてください。



▲東京駅



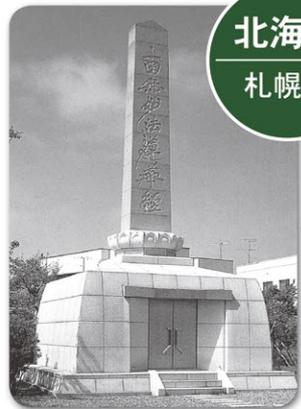
▲東京駅の整備状況を視察する市長



▲東京駅丸の内駅前広場再開発の様子

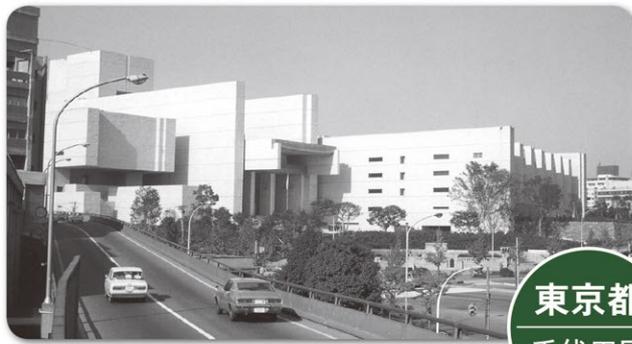
東京都  
千代田区

あとがき  
 稲田石が地場産業であることはもちろん知っていましたが、日本全国で建物や外壁、石畳、モニュメントなど数えきれないほど多くの利用がされていることに、正直驚きました。  
 稲田石を使うことで、街に風格を醸し出し、品位を高めるといわれています。  
 全国で利用されている稲田石は、私たち郷土の誇りだと思いませんか？



北海道  
札幌市

▲納骨堂



東京都  
千代田区

▲最高裁判所



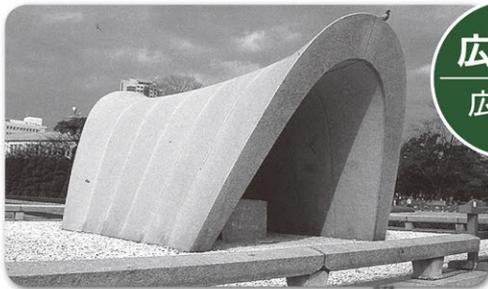
神奈川県  
横浜市

▲横浜大通り公園



宮城県  
多賀城市

▲仙台港多賀城地区  
緩衝緑地公園



広島県  
広島市

▲原爆死没者慰霊碑



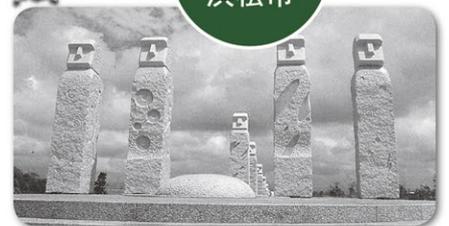
山口県  
山口市

▲鷺舞の譜 (山口県庁)



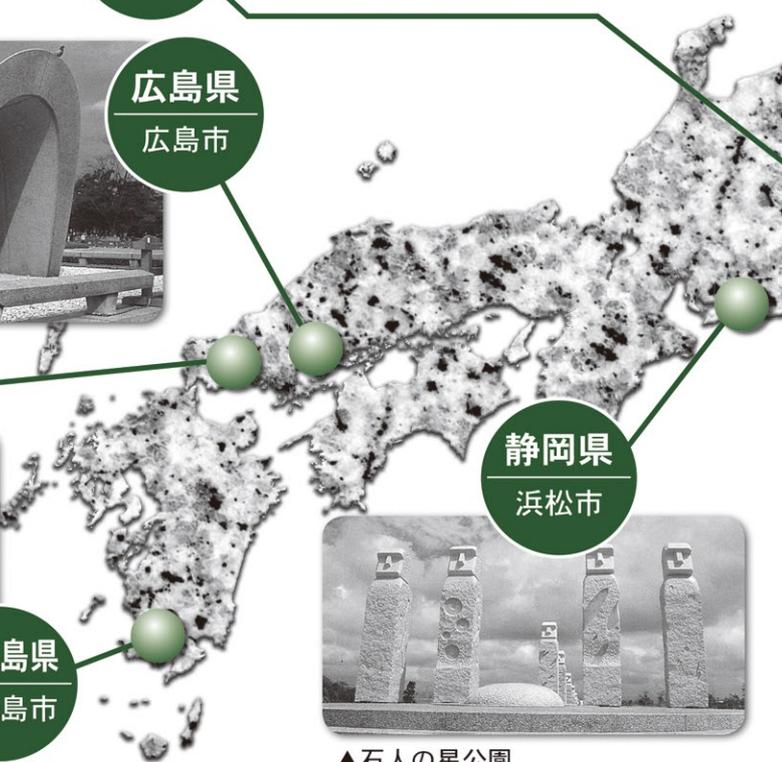
鹿児島県  
鹿児島市

▲高見橋



静岡県  
浜松市

▲石人の星公園



「おかげさまで6周年」

新年明けましておめでとうございませう。  
 昨年中は、笠間市の皆様にご協力いただきありがとうございました。  
 本年も、生命保険20社、損害保険13社の保険商品を取り揃え、皆様のお役に立てるよう努力して参ります。どうぞよろしくお願いたします。  
 さて、新年にあたり、新たな目標を掲げスタートした方も多いのではないのでしょうか。  
 その一つに、将来のために保険を考えるというのはいかがですか。  
 「保険に入らなくては・・・と思っているけど後回しになっている！」  
 「保険に加入しているけれど、今の保険でいいのかな？」  
 「子どもが生まれた。将来の教育資金をどうしよう！」  
 「保険料、もっと安くならないの？」  
 このような疑問や不安があれば、ぜひ一度相談ください。  
 また、マイナス金利の影響で4月から多数の保険会社で、商品の販売停止や値上げが予想されます。早目のご予約、ご来店をお待ちしています。



やさしい保険プラザ  
友部スクエア店

笠間市住吉1364-1

☎0120-650-121

営業時間 10:00~20:00

保険募集代理店  
株式会社 ファイックス、ジャパン  
茨城支店